

序

平成 19 年度における当センターの事業計画について、関係各位の御指導・御協力をいただきながら、円滑に計画した事業を実施することができました。

はじめに、調査事業においては、15 遺跡の発掘調査と報告書作成のための 25 遺跡の整理作業を実施いたしました。発掘調査の内訳は、県農林事業に係る調査が 1 件、国土交通省事業に係る調査が 14 件となっており、その外 10 遺跡・4 冊の発掘調査報告書を刊行いたしました。近年における発掘調査の特徴は、他県と同様に県公共事業の減少は引き続き見られるものの、国による新直轄事業の高速交通網整備に伴う事業が主体となっており、今後予想される高速道路の整備状況や県の公共事業等の事業量を的確に把握しつつ、調査体制の整備に努めていかなければなりません。

引き続き埋蔵文化財保護の観点や古代の人との心の交流を県民の皆さんに提供するとともに、県民の皆さんの目線に留意しながら、責任ある発掘調査の成果を基礎とした調査研究を推進してまいります。

次に、研究・普及事業につきましては、センターホームページでの情報発信や現地における発掘調査説明会の開催、広報誌「埋文やまがた」の刊行などを通して、埋蔵文化財の調査研究の成果を県民の皆さんにお知らせしてまいりました。

特に今年度は、県庁ロビー、東北芸術工科大学、山形空港ビル、庄内空港ビルや文翔館の 5 箇所で「外部展示」を行い、県民の皆さんに出土品を公開し、当センターの事業の周知や文化財保護の重要性について広く普及を図ったところです。

また、例年山形市を会場に行っております「山形県埋蔵文化財発掘調査報告会」を『みんなで体験!考古学ひろば』と衣替えし、2 日間にわたって開催したほか、昨年度に続いて鶴岡市を会場に「日本海沿岸東北自動車道関係遺跡調査報告会」を開催し、今年度発掘した調査の成果を発表したところです。さらに、学校現場からの依頼を受けた「出前授業」は 34 校で実施したほか、職員を派遣しての講演や研究発表等を実施してまいりました。今後も特に、次世代を担う子供達を中心に、地域の伝統文化の大切さや、誇りと自信の持てる地域づくりの一環としての事業の展開など、さまざまな機会を活用して、研究・普及活動を行っていく計画です。

今後とも、センター運営の基本原則である、県民共有の文化遺産としての価値ある埋蔵文化財を後世に伝えていくため、職員一同、一層の研鑽を重ねていく所存であります。

また、外部監査を通して当センターの事業運営の各分野にわたって指摘を受けた点については、改革プロジェクトチームを中心に、「コスト意識の徹底」「効率的な事務処理体制の確保」「情報の共有化」「PDCA サイクルの実践」「収益的な事業を確保するための検討」の 5 つの柱をもとに改善すべきところは早急に改め、県民の方々から信頼される埋蔵文化財センターとして確立するため、職員一丸となって取り組んでまいります。

財団法人 山形県埋蔵文化財センター
理事長 山口 常 夫

目 次

| | |
|--------------------------|----|
| I. 管理運営概要 | |
| A. 沿革 | 1 |
| B. 組織 | |
| 1. 役員及び評議員 | 1 |
| 2. 職制及び人員 | 2 |
| 3. 組織 | 2 |
| 4. 職員 | 3 |
| C. 施設 | 4 |
| II. 事業概要 | |
| A. 調査業務 | 5 |
| 1. 調査遺跡一覧 | 6 |
| 2. 調査遺跡の概要 | |
| 上の寺遺跡 | 8 |
| 天王遺跡(第2次) | 12 |
| 上大作裏遺跡(第2次) | 16 |
| 檜原遺跡(第3次) | 20 |
| 加藤屋敷遺跡(第2次) | 24 |
| 天矢場遺跡 | 28 |
| 川前2遺跡(第3次) | 32 |
| 堤屋敷遺跡(第2次) | 34 |
| 下屋敷遺跡 | 38 |
| 矢馳A遺跡(第4次) | 42 |
| 興屋川原遺跡(第4次) | 46 |
| 玉作1遺跡(第3次) | 48 |
| 岩崎遺跡(第2次) | 50 |
| 川内袋遺跡 | 52 |
| 行司免遺跡(第4次) | 56 |
| B. 研究業務 | |
| 1. 研究研修 | |
| (1) 全国埋蔵文化財法人連絡協議会事業への派遣 | 60 |
| 2. 情報処理 | |
| (1) 収蔵図書データベース | 60 |

3. 普及

| | |
|--------------------------|----|
| (1) ホームページ | 61 |
| (2) 山形県埋蔵文化財発掘調査報告会の開催 | 61 |
| (3) 日本海沿岸東北自動車道関係遺跡調査報告会 | 61 |
| (4) 外部展示 | 62 |
| (5) 学校への協力 | 63 |
| (6) 来所者 | 65 |
| (7) 職員派遣等 | 66 |
| (8) 調査説明会 | 66 |
| (9) 資料貸出 | 67 |
| (10) 資料掲載許可 | 67 |
| (11) 出版物 | 68 |